

文教いしかわ

石川県文教会館

No.91



- 特集 -

1 頁：「石川県立あすなろ中学校の開校に向けて」

石川県立あすなろ中学校校長 上田 綾子 氏

「石川県立あすなろ中学校の開校に向けて」

石川県立あすなろ中学校校長 上田 綾子



1 あたらしい学校

北陸には現在ない学校が、この4月、石川県にできます。公立の中学校ですが、授業は夕方から夜間にかけて行われる『夜間中学』です。昼間の中学校と同じく週5日授業があり、中学校教員免許を持つ教員が指導にあたり、中学校の全ての教科について学習します。

その『石川県立あすなろ中学校』に入学できるのは、本県在住または在勤で、義務教育段階の教育を様々な事情で十分に受けられないまま学齢期を経過した方々です。『今から中学校までの内容を学びたい。』という気持ちに応える場で、年齢の上限や国籍を問いません。

県立金沢中央高等学校の校舎の一部を改修して設置され、4月からは定時制高校夜間制の生徒さんたちと、ほぼ同じ時間帯に学ぶこととなります。

設置にあたり他県の夜間中学へ視察を行った際、夜の教室に明かりが灯り、そこで生き生きと学ぶ生徒さんの姿を見て感動したことを覚えています。その明かりの中で自分も働くこととなります。

2 ④てきな挑戦

入学希望者の夢や目標は、『勉強が分かるようになって豊かな人生を送りたい。』『中学校までの内容を理解して、高校や大学へ進学したい。』『必要な知識を身に付けて、仕事に生かしたい。』『日本語をもっと上手くなりたい。』等、様々です。このような声をお聞きし、学齢期を経過した方々が義務教育を受ける機会を保障する場が必要であることに気づかされました。

過去15年間、昼間の中学校で学級担任をしていた中で、何らかの理由で十分に学べない形で卒業を迎えた生徒さんたちを、何年たっても忘れることがない自分がいます。これからは、そのような方々に、『希望すれば、今からでも学ぶことができるよ。いつでも待っているよ。』そう伝えることができます。

入学予定者には、例えば、『日中の仕事をしながら学びたい。』『中学校の卒業証書はもっているが、小学校の分からぬ内容から学び直したい。』『これまであまり家からは出ていなかったけど、将来のために社会に踏み出したい。』等、夜間中学の開校を機会として、これまでのご自身の生き方から、更に一步、挑戦をするという共通の姿があります。全ての生徒さんに敬意を表したいと

思います。

3 なかま

夜間中学は、生徒さんの年齢・国籍・職業やこれまでの就学状況等は実に様々です。クラスメイトといつても、親子以上に年齢が離れていたり、中には、教職員より多くの人生経験を積んでおられる方もいらっしゃいます。教職員にとってもそのような学校で勤務した経験はなく、開校までは、正直、想像が追い付かない面もありますが、精一杯の想像力を働かせ、開校の準備を続けていきたいと思います。

ともに学び、喜び、苦労を乗り越える仲間として皆さんが成長していくことをサポートしていくたいと思います。

また、金沢中央高校とやすらぎ金沢教室の方々とも、同じ敷地内で教育活動を行うという強みを持った仲間となれるよう、そして、開校後は、生徒さんたちと一緒に石川県らしいあすなろ中学校をつくっていけるよう頑張りたいと思います。

4 ロードマップ

あすなろ中学校は、生徒さんの実情に応じて特別な教育課程の編成が可能となっているほか、入学時期や入学する学年等は柔軟に対応できることとなっています。生徒さんたちには、学んだ時間の長さに関係なく、あすなろ中学校で学んだこと・学ぶことに挑戦する決断をしてご自身に誇りをもって、自己実現をしてほしいと願っています。

周りと比べるのではなく、自分のペースや物差しで、安心・安全に学んでいただきたいです。

5 最後に

これまで、校名・校章・校歌の制作、校舎の改修、備品等の整備、教育課程の編成等に力を注ぎました。そして、県知事、教育長、夜間中学開設準備室長、教育委員会各課、学校関係者、中高生を含む県民の皆様方等、多くの方々のお力により夜間中学の設置が実現しました。感謝と使命を忘れず、学校運営を行っていきます。



学校HP (HP開設半年弱でアクセス数約10万件)

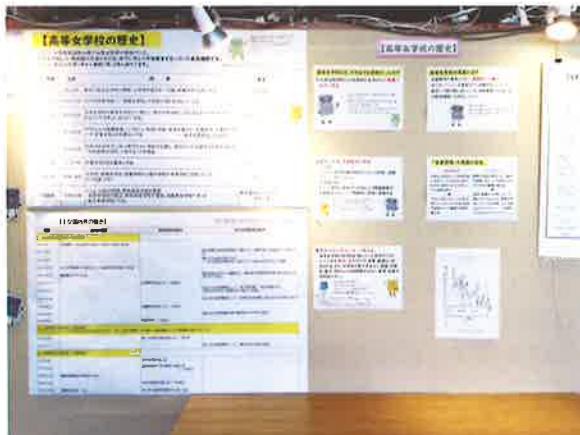
<http://www.bunkyo.or.jp/>

『文教会館所蔵教育資料ロビー展』

期間：令和6年11月1日(金)～11月10日(日)

「いしかわ教育ウィーク」関連事業として、多くの方々から寄贈いただきました教育資料を県民の皆さんにご紹介する「文教会館所蔵教育資料ロビー展」を開催しました。今年度は、「高等女学校のあゆみ」と題し、「高等女学校の歴史」、「女子用教科書」、「文教会館所蔵資料より」の3つのテーマを設けて展示を行い、多くの方々に御覧いただくことができました。誠にありがとうございました。

『高等女学校のあゆみ』



戦前・戦中（明治～昭和初期）は現代社会と異なり、女子教育においては一定の制約がありました。女学生たちがどのようにして学びを追求し、そして厳しい社会情勢の中で充実した学生生活を送り学んでいたかを、高等女学校のあゆみをたどりながら、当館所蔵の資料を中心に紹介しました。

「高等女学校設立の歴史年表」、「改革下の県内公立高校初期変遷一覧」などを掲示し、高等女学校について歴史的な観点からの展示を行いました。また、高等女学校とはどのような学校であったか、高等女学校の意義、当時の女学生の生活についても触れました。



昨年、金沢市立鞍月小学校から寄贈いただいた教科書の中から、高等女学校で使用されていた教科書を展示しました。さらに、それぞれの教科書の特徴を示す「表紙」「序文（前書き）」「内容」の一部を抜粋し、掲示しました。明治30年代後半の教科書は高等女学校で使用された教科書と中学校（男子）で使用された教科書を、また昭和10年代前後の教科書は高等女学校で使用された「裁縫」「家事」など特徴的な科目を抜粋し、掲示しました。さらに、現在の中学校の教科書も展示し、比較できるようにしました。

事業紹介



第一高等女学校



第二高等女学校



明治36年の運動会

文教会館所蔵の「石川県立金沢第一高等女学校」と「石川県立金沢第二高等女学校」に関する資料を展示しました。それぞれの学校の特徴とともに、女学校の制服の見分け方についても触れました。また、日本の女子体育の母とされる二階堂トヨさんと石川県立高等女学校（のちの石川県立金沢第一高等女学校）とのつながりについて、二階堂トヨ先生を顕彰する会会報「トヨ通信」と文教会館所蔵の運動会の写真と併せて展示し、当時の高等女学校の運動会のもつ意義の興味深さについてもまとめました。

教育資料収集整理事業

教育資料とは、石川県の学校や教育機関・教職員や児童生徒の教育活動の記録、教育指導力の向上に用いられた図書や文献、教具などを指します。教育資料収集整理事業は、2011年（平成23年）から当館の自主事業として、県内に存在する貴重な教育資料を収集し、保管や展示を行っています。収集・整理された教育関係図書・教具等は約5万9千点を数えます。



教育史セミナー

日時：令和6年11月6日(水)

11月6日（水）に教育史セミナーを開催し、『能登半島地震から学ぶ今後の課題』と題して、石川県防災士会副理事長の大月 真由美氏にご講演いただきました。防災士として多くの活動に関わられた経験を踏まえてお話をいただき、防災に関する基礎知識や防災士の果たす役割、また、これからの中学校における防災教育のあり方などについて学ぶことができました。



第37回いしかわ県民陶芸展

期間：令和7年1月19日(日)～1月26日(日)

第37回「いしかわ県民陶芸展」を、4階和室大会議室で開催しました。県内の8歳から94歳と幅広い年齢の陶芸愛好家の皆様から数多くの力作が寄せられ、作品数は一般71点、青少年102点、招待作品1点の合計174点にのぼりました。

審査員の先生方からは、「エネルギーッシュな作品が多い」、「震災に打ち勝ちたい気持ちが作品に出ていて、前向きな心構えが見られる」、「今回は伝統の中にサブカルチャーを取り入れた作品がいくつかみられた」との講評をいただきました。

会期中は、多くの方々に鑑賞いただき、盛況のうちに幕を閉じました。出品いただいた皆様、ご来場いただいた皆様、企画委員をはじめ運営を支えてくださいました皆様に心から感謝いたします。誠にありがとうございました。

いしかわ県民陶芸大賞



審査員寸評

角のようなもの（動脈・静脈）を付けたことにより立体感が醸し出されている。小さな丸から上下に伸びる模様がとても力強い。作者の鼓動をも伝わってくるような作品。

【私の小さな光～This little light of mine. I'm gonna let it shine～】

小野 富貴絵（一般・加賀地区）

石川県教育委員会賞（一般・青少年）各1点



【(能登を元気に)復興ガエル】

久木 一枝（一般・能登地区）

審査員寸評

昔ながらの祭りの雰囲気が伝わってくる。神輿を担がずに一升瓶を持って会話している様子から、実際の祭りを思い浮かべさせられる。



【風神雷神像～剛～】

三田村 鳩太（県立工業高校）

審査員寸評

二体の表情や筋肉から力強さが伝わってくる。特にしっかりと地面を踏み、睨みついている風神からは迫力を感じる。繊細な技術が求められる作品。

展示会場の様子



色彩豊かで個性あふれる作品が並べられました。

表彰式の様子



1月19日（日）
多くの人たちが出席された中、
表彰式が執り行われました。

作品解説の様子



表彰式後に飯田雪峰先生による
作品解説が行われました。

文教会館理事長賞（一般・青少年）各5点

『一般』



【フクロウに化けたつむりのネコの親子】

水谷 加寿代（金沢地区）



【誕生】

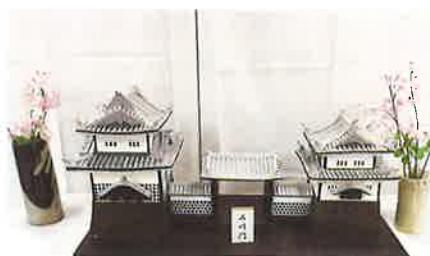
吉田 伴江（金沢地区）



【置き物「はっぱ64」】
棒田 美枝（金沢地区）



【また夢で逢いましょう】
上出 梨央（金沢地区）



【石川門】下村 敏雄（金沢地区）

『青少年』



【欲望】

加藤 碧唯（小松市立高校）



【コンプレックスの鏡】
中島 虹心（県立工業高校）



【猿】

寺下 真大（県立羽松高校）



【フルーツアイランド】
岩田 夏幸
(能美市立湯野小学校)



【九谷焼色絵大皿「瑞花」】
今崎 妃菜汐（県立寺井高校）

奨励賞（一般・青少年）各20点

（一般） 浅井 一成

坂戸 紀子

竹内 恵美子

戸田 法子

（青少年） 坂下 優奈

佐武 咲

坂野 翔

作間 心太郎

谷村 正子

當田 ますみ

石田 外喜雄

荒木 美幸

泉 夏日凜

山岸 芽生

中村 雄哉

石川県立加賀高等学校（黒掻き落とし時計陶板）

大西 五十七

宮下 久美子

中島 将之

西川 帝志

依田 心美

白坂 瞳史

村島 瞳子

高来 宏子

田邊 孝

宮城 葵愛

山本 凜

水口 愛香

室田 和香枝

高松 啓子

高松 寿美子

田中 歩芭

木下 陽春

大笠 沙弥

中村 史子

谷保 俊夫

藤本 黙

出口 李虎

310

井上 翔太

第38回いしかわ県民陶芸展は、

令和8年1月25日（日）～2月1日（日）を予定いたしております。

陶芸が大好きな愛好家の皆様方のご出品を心よりお待ちいたしております。



令和7年度 文教アートウエイブのご案内 ~演劇・演奏会・リサイタル等にご利用ください~

文教アートウエイブ事業では、地域文化の振興を図ることを目的に演劇や演奏会などの公演を希望される方に利用料を無料でホールをお貸しいたします。(別途有料設備費有)。

公演ご希望の方は文教会館事業課まで一度お問い合わせください。

《今後の公演予定》

●令和7年度

県立高等学校定期演奏会など予定しております。

※【令和7年度】に公演ご希望の場合についても一度お問い合わせください



令和8年度の
アートウエイブ公演募集期間は
令和7年5月1日(木)
～令和8年1月31日(土)まで。
お待ちしております！

令和7年度 文教国際理解講座のご案内

～ネイティブスピーカーによる異文化理解講座です～

講座名	内 容	曜日	講座時間
英米文化 初級	挨拶程度の会話をしよう (英検3級程度)	木	午前・午後
英米文化 準中級	英語で簡単な会話ができるようになる (英検準2級程度)	水 木	午前・午後 午前
英米文化 中級	英語で日常の会話ができるようになる (英検2級程度)	火 木	午前 午後
英米文化 上級	日本語同様に会話ができるようになる (英検準1級程度)	火	午後

★講座時間(100分)
午前) 10:00～11:40
午後) 18:30～20:10

実施期間：令和7年5月～
令和8年2月
対象：学生から一般まで
定員：1講座20名程度
受講料：36,000円(年35回)
(教材は実費負担)
応募期間：令和7年3月11日(火)
～4月4日(金)



※応募期間が過ぎても
定員に空きがある場合は、
途中入会できます！

文教国際理解講座

検索



令和7年度「教育文化研究会」募集のご案内

～アジア・日本の文化に触れてみませんか～

	研究会名	定員	年会費	内 容	日 時
I	もっと知りたいアジア	10名	3,000円 全6回	アジア文化圏の地理、歴史、時事問題に関心を寄せ、ときにはビーズやアジア料理なども愉しむ。	奇数月第2土曜日 14:00～16:00
II	源氏物語を楽しむ	10名	6,000円 全12回	『源氏物語』の原文をはじめ、さまざまな文献にあたり古典の奥深さを味わう。	第2土曜日 10:00～12:00
III	茶道入門教室	10名	11,000円 全22回	初心者のための茶道入門～お点前のいただき方、お点前の基本や茶席での所作を学ぶ～(流派:表千家)	第1・3月曜日 12:00～16:00

※文教国際理解講座・文教アートウエイブ・教育文化研究会は、「いしかわ県民大学校」の連携講座です。

※まずはお電話でお問い合わせください。石川県文教会館 事業課 TEL: 076-262-7311

教育資料収集整理事業 文教会館「教育資料ロビー展」のご案内

当財団では、教科書や教具・教育文献等の県内の貴重な教育資料の収集保管に努めています。その一環として、当館の1階ロビーで、年間を通して、収集資料や県立学校等の特色ある教育活動を紹介しています。令和7年度は16回のロビー展（県内学校の61校の出展）を予定しています。当館のロビー展が県民の皆様にとって、教育に対する关心と理解を深める機会となれば幸いです。いつでもお気軽に立ち寄りください。

令和7年度 教育資料ロビー展（予定）

場所：文教会館 1階ロビー 入場無料

	No.	期 間	展示名	内 容
4月	294	4/4(金)～4/13(日)	文教会館収蔵資料公開展 ～令和6年度収集資料の紹介～	令和6年度収集資料の紹介
	295	4/15(火)～5/6(火・振休)	学校の一年をふり返る	令和6年度の県立学校等の刊行物 (学校新聞・生徒会誌等)
7月	企画	7月	石川県文教会館教育資料展 高等学校・特別支援学校の教育活動の紹介	令和6年度の県立学校等の刊行物 (学校新聞・生徒会誌等)
11月	306	11/1(土)～10(月)	「いしかわ教育ウィーク」関連行事	未定
3月	313	3月	令和7年度文教会館のあゆみ	自主事業の写真展示 等

特色ある学校の活動 5月～3月

	No.	期 間	学校名	展示テーマ（仮）
5月	296	5/9(金)～5/20(火)	県立金沢泉丘高等学校	課題研究活動紹介
			県立羽咋工業高等学校	学校活動紹介
			金沢大学附属中学校	創造デザイン科の取組について
6月	297	5/24(土)～6/4(水)	県立工業高等学校	学校紹介
			県立田鶴浜高等学校	看護・福祉への道
7月	298	6/10(火)～6/22(日)	金沢市立工業高等学校	その子らしく精一杯生きる力を育てる
			県立宝達高等学校	学校紹介
8月	299	6/26(木)～7/7(月)	県立金沢辰巳丘高等学校	金沢市立工業高等学校の紹介
			小松市立高等学校	学校紹介
9月	300	7/10(木)～7/21(月)	県立金沢桜丘高等学校	学校紹介
			金沢大学附属高等学校	探究セミ（附属高校の探究）の活動紹介
10月	301	7/25(金)～8/5(火)	県立七尾城北高等学校	学校紹介
			県立大聖寺実業高等学校	地域と連携した教育活動
11月	302	8/21(木)～9/1(月)	県立羽松高等学校	学校紹介
			県立小松高等学校	SSH・NSH 課題研究紹介
12月	303	9/5(金)～9/16(火)	県立金沢二水高等学校	金沢二水高校の教育活動
			県立門前高等学校	門前高校の活動について
1月	304	9/20(土)～10/1(水)	県立七尾東雲高等学校	学校紹介
			県立寺井高等学校	学校紹介
2月	305	10/7(火)～10/19(日)	県立金沢錦丘中学校	(高校) 総合的探究活動への取り組み (中学校) 学校案内、学習活動の紹介
			県立医王特別支援学校	学校紹介
3月	307	11/13(木)～11/24(月)	県立七尾特別支援学校(輪島分校)	季節の飾り 他
			県立大聖寺高等学校	学校紹介
4月	308	11/28(金)～12/9(火)	県立明和特別支援学校	学校紹介
			県立小松工業高等学校	学校紹介
5月	309	1/16(金)～1/27(火)	県立いしかわ特別支援学校 (合同展示)	県立いしかわ特別支援学校 (合同展示)
			県立金沢向陽高等学校	学校紹介
6月	310	1/30(金)～2/9(月)	県立七尾特別支援学校	学校紹介・児童生徒の作品・作業製品
			県立金沢西高等学校	石川県立金沢西高等学校について
7月	311	2/13(金)～2/24(火)	県立羽咋高等学校	羽咋高校の紹介
			県立野々市明倫高等学校	学校紹介
8月	312	2/28(土)～3/11(水)	県立金沢中央高等学校	学校紹介
			県立金沢伏見高等学校	学校紹介
9月			県立錦城特別支援学校	錦城特別支援学校 作品展示
			県立加賀高等学校	加賀高校の紹介
10月			県立翠星高等学校	食・農・環境を学ぶ翠星高校
			県立志賀高等学校	学校紹介
11月			県立小松商業高等学校	学校の概要
			県立輪島高等学校	地域の復興に取り組む輪島高校
12月			県立金沢中央高等学校	学校の活動について
			県立金沢伏見高等学校	金沢伏見高校紹介
1月			県立津幡高等学校	学校紹介
			県立小松特別支援学校	学校紹介と作品展示
2月			県立小松瀬額特別支援学校	小松瀬額の展示
			県立鹿西高等学校	学校紹介
3月			県立盲学校	学校紹介
			県立七尾高等学校	SSH・NSHの活動について
4月			県立小松明峰高等学校	小松明峰高校 学校紹介
			県立松任高等学校	松任高校 学校紹介
5月			県立金沢北陵高等学校	学校紹介および金商デパートの歩み
			県立小松北高等学校	学校紹介
6月			県立内灘高等学校	学校紹介
			県立加賀聖城高等学校	一年のあゆみ
7月			県立ろう学校	学校紹介

これまでのロビー展の様子は当館ホームページからご覧いただけます。
また、YouTubeでも動画を配信しています。どうぞご覧ください。

R6年度 ロビー展の様子

小松商業高校



鶴来高校



野々市明倫高校



羽咋高校



文教会館の施設ご利用について ~教育文化の発信に 研修・会議・交流の場に~

少人数の打ち合わせから研修・講演会まで様々な用途やご利用人数に合わせた会議室をご用意しています。
また、和室、茶室、応接室などもご利用いただけます。
お気軽にお問い合わせください。



◎備品の貸出有ります

- ・プロジェクター、スクリーン（有料）
- ・演台、マイク、パネル（無料）
- ・Wi-Fi（無料：一部非対応の会議室あり）も設置
- ・その他、備品等についてはお問い合わせください

◎ピアノは、

- ・ヤマハ・斯坦ウェイをご用意しております
(有料)



喫茶コーナー「エース」よりお知らせ



～会議の合間にちょっとコーヒーブレイク～

**会議室をご利用の際は、飲み物を5杯以上のご注文で、
1杯200円(税込)で提供させていただきます。**
ぜひご活用ください。



MENU

トースト	240円
カレー	420円
ピラフ	390円
カレーラン	390円
パスタ	390円

コーヒー	310円 (ホット・アイス)
紅茶(ホット)	310円
オレンジジュース	260円
ケーキ	440円

(※価格はすべて税込です)

★飲み物(コーヒー・紅茶)を付けてセットにできます。

都心の教育文化のオアシス「文教会館」をぜひご利用ください。皆様のお越しを心よりお待ちいたしております。

